

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 28年3月31日

2次評価日（課長等） 28年3月31日

1 事業名	旧山一林組製糸事務所管理事業			コード	112203	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課	作成者	小坂英之
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政策	文化・スポーツの振興	施策	文化財の保護・活用	
		予算科目	旧山一林組製糸事務所管理事業	業務委託	一部委託	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	文化財保護法			

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	旧山一林組事務所を保存し、施設の管理を行う。		
目的	対象者	旧山一林組事務所及び守衛所（一般非公開）	
	意図	国登録文化財、近代化産業遺産の認定を受けている施設の保存・管理を行う。	
5 事業の実施内容	*27年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	年間を通じて建物の清掃、敷地の草刈り、植栽の刈り込み、剪定を行うとともに、建物のライトアップを行った。 また、建物1・2階を岡谷絹工房がシルク文化の継承と情報発信のため使用している。		
前年度の課題への対応	平成27年度より1階に加えて2階講堂の一部について絹工房に使用許可を出した。 機織り機などが並び支障なく利用されている。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	25年度	26年度	27年度	28年度(予算)	
① 直接事業費	1,772,102	1,852,460	1,807,311	1,952,000	
経常経費	1,706,518	1,783,647	1,750,356	1,952,000	
臨時的経費	65,584	68,813	56,955	0	
* 臨時的経費の説明	旧山一林組製糸事務所実費徴収金				
② 人件費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
正規職員の人数(人)	0.25	0.25	0.25	0.25	
③ 合計コスト (①+②)	3,772,102	3,852,460	3,807,311	3,952,000	
前年度比		102.1%	98.8%	103.8%	
財源内訳	3,706,518	3,783,647	3,750,356	3,699,000	
一般財源	3,706,518	3,783,647	3,750,356	3,699,000	
特定財源	65,584	68,813	56,955	253,000	
* 特定財源の説明	旧山一林組製糸事務所実費徴収金				
④ コストに関する補足説明	施設の敷地賃借料が主なもの				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		25年度	26年度	27年度	28年度(予算)
岡谷市防火協会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	2,000	2,000	2,000	2,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	2,000	2,000	2,000	2,000
	割合	0.11%	0.11%	0.11%	0.10%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 建物外観を見学した観光客から守衛所の管理状況について指摘があった。 無造作に机や椅子が置かれており、窓ガラスも汚れたままで周辺にもゴミが散らかっていた。 また、個人から借りている建物敷地について、不動産審査委員会の方針に基づき賃借料の改定を交渉した。
	(上記の課題をふまえて28年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 敷地入口付近にある守衛所室内外を清掃するとともに、窓ふきを行った。 また周辺の草取り、ゴミの片付けを行い文化財としての維持管理を行った。 用地の交渉については、これまでの契約の経過から期間内での改定に理解が得られなかったため、次期更改時に検討する。
改善方法	
改善開始時期	平成28年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による28年度の優先度 *H26年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---